

SEIBU SOGYO

COMPANY PROFILE



株式会社 西武総業



北海道知事許可(般-5)石 第16086号

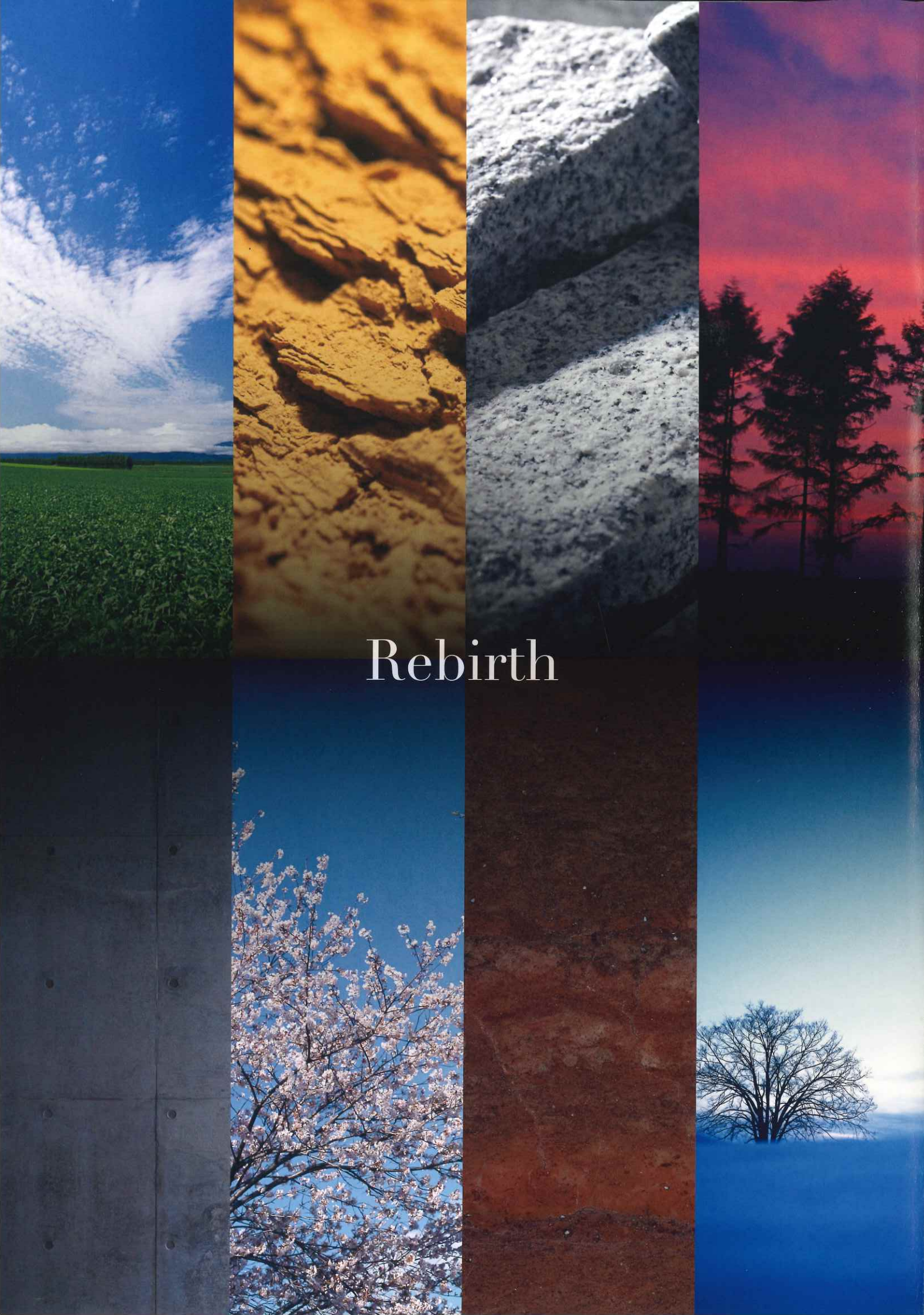
〒003-0827 札幌市白石区菊水元町7条2丁目9番30号
TEL011-875-3881 FAX011-875-3882

<http://www.seibusogyo-kaitai.com/>
E-mail:biz@seibu-kaitai.jp



技術と信頼で未来を創る。

株式会社 西武総業 会社案内



Rebirth



価値新生。

新しい価値を生み出すために必要なこと。それは、古くなった価値を一度壊すことではないでしょうか。

老朽化したり、役目を終えたり、使われなくなったビルや施設、マンション、住宅……。

そうした価値が低下している建築物を、取り壊し、建材・資材などを撤去し、きれいな更地に戻していく解体業務は、

そこに新しい価値を生み出すために必要な最初のオペレーションだと考えています。

また、解体業務というのは、建物を「壊す」「撤去する」だけのものではありません。

「解体」の「解」という字は、「とく」「ほどく」「細かく分ける」といった意味があります。

壊した解体材を素材ごとに細かく丁寧に仕分けし、再利用できるものはしっかりとリサイクルへとつなげていく。

そうすることで、また新たな価値を創造することができます。

創業以来、解体事業・リサイクル事業を通して、確かな技術と信頼で実績と評価を積み重ねてきた西武総業は、

お客様の新たな価値づくり、未来づくりを全力でお手伝いしていきます。

Recycling Society

循環型社会の実現のために。

現在、限りある資源を有効的に活用し、環境への負荷をできるだけ低減する循環型社会の実現が求められています。

西武総業では、そうした循環型社会の形成に貢献できるよう

解体事業とリサイクル事業をきめ細かく連携するシステムを構築。

自然環境に配慮しながら、高い技術力と総合力を活かして資源の有効活用に取り組んでいます。

また、社会的企業の一員として地域の振興・発展にも取り組み、青少年育成や生涯スポーツ活動を積極的にサポート。

「モノ」や「人」といった資源の大切さをしっかりと考え、日本の未来、地域社会の発展に貢献していきます。

西武総業の総合力



解体事業

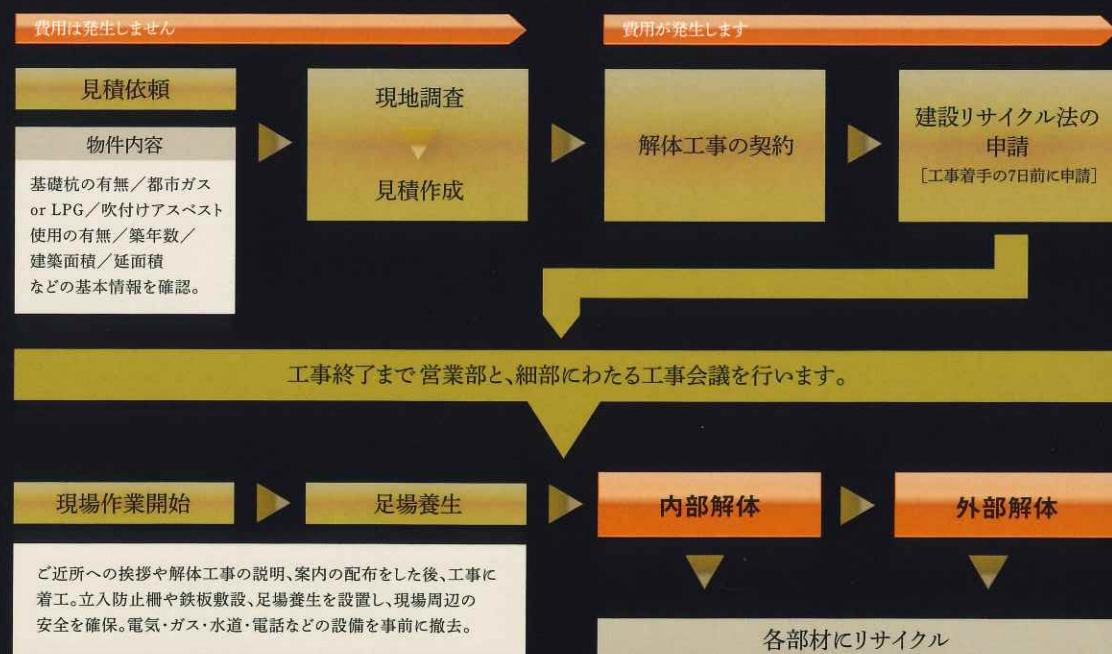
The Dismantling Business

違いは、信頼と実績の技術力。

西武給業は平成元年の創業以来、共同住宅やビルをはじめ、倉庫、工場、大型店舗、学校、寺院など、多種多様な建築物の解体工事を実施。培った高度な技術力と豊富な実績で、高い評価と信頼をいただいています。

また、土木施工管理技士、解体工事施工技士、建設機械施工技士など、各分野の専門有資格者が在籍しているほか、より作業の高効率を図るための、最新の設備機器を積極的に導入。周辺環境への配慮を第一に考えながら、お客様のニーズに柔軟かつ的確に答える解体のプロ集団としてさらに技術力を磨き、「より安全」「より正確」「よりスピーディ」な解体業務の実現を目指しています。

お見積依頼から解体までの主な流れ



細やかな現地調査

より効率的でスムーズな解体作業を行うため、きめ細やかな現地調査を実施。お客様に立ち会っていただき現地を確認。建築物の構造や周辺の状況、道路幅を細かくチェックし、必要な機器や搬出車両を設定。最も適切な工事内容と解体方法を決めていきます。

最新の機器を駆使した高効率作業

作業効率を高めるとともに、より安全で迅速な工事を実現するために、最新の設備機器を積極的に導入しています。高所専用機から大型解体機、破砕機、運搬車両に至るまで多彩に装備。多種多様な建築物や周辺状況に柔軟に対応しています。



周辺環境への配慮を第一に

解体工事を行う際には、現地周辺に迷惑がかからないよう細心の注意とできる限りの対策を実施しています。騒音・振動対策、粉塵・破片飛散対策などを徹底し、周辺環境や近隣住民の方に最大限配慮し、安心・安全な解体作業に努めています。



運搬用4t、11tトラック



KOMATSU PC350LC

[ジョークラッシャー KM350J]

自走式建設廃材破砕機。クラス最大の処理能力があり、コンクリートガラや自然石などの建設建材を製品粒度で効率良く破砕。環境・安全性にも配慮しています。

KOBELCO KM350J

[クランボー 6000]

幅広い木質物を破砕し、更に内蔵スクリーンで目的の破砕サイズに調整可能な破砕機。廃棄物の減容化・リサイクルを実現します。

CRAMBO 6000

[油圧ショベル マルチ解体 PC350LC]

ビル解体専用機でありながら、アタッチメントの付け替えができ、これ1台で高所から低層まで幅広い作業が可能。よりスムーズで効率的な作業が実現できます。

リサイクル事業 Recycling Business

資源「再生」という使命。

地球環境保全の観点から、大切な資源を再生し、循環させるリサイクル活動が求められています。
西武総業では、解体作業で発生した解体材・廃棄物の低減化や有効活用を図るため、
リサイクル事業を展開。解体事業とリンクさせ、一貫した業務として資源の
循環・再利用へと結びつけています。建設リサイクル法にのっとり、自然環境維持に配慮することを第一とし、
建築物の内部解体から解体材の最終処分までのシステムを構築しています。
また、自社による資源の再生を図るため、江別市に野幌リサイクルセンターを開設。
全社を挙げて環境保全に貢献する取り組みを推進しています。

解体からリサイクルまでの主な流れ



SEIBU COMPANY

コンクリートなどの 外部解体材は再生骨材へ

解体で発生したアスファルト廃材やコンクリート塊は、
当社のリサイクルセンターで細かく粉砕するなど高度処理を行い、
再生砕石を生産。再生骨材としてコンクリートの材料などに
再利用されています。



木質類の廃材はチップ化し製紙工場へ

廃材の中から鉄類などを磁石で取り除き、木質類を選別。
それを破砕処理して均一な粒度にチップ化し、
燃料補助材として製紙工場に納入しています。



〔計量機(トラックスケール)〕
野幌リサイクルセンターには、解体発生材などをトラックに
積載したまま重量を計算できる「計量機(トラックスケール)」を設置。
さまざまな廃棄物・解体材などを正確に計量し、
適正に処理する管理システムを構築しています。

野幌リサイクルセンター

当社は、江別市に「野幌リサイクルセンター」を開設。
充実した設備環境を整え、解体発生材の「再生」に
取り組んでいます。健全な住環境・自然環境に貢献することを目標に、
全社員が高い意識を持って取り組みを推進しています。



社会貢献 Contribution to Society

環境や地域の未来づくりのために。

環境問題に対する意識が高まる現行、解体事業・リサイクル事業に取り組む
私たち西武総業の役割と責任も、より大きなものになっていると考えています。
環境への配慮、資源の再利用といった社会的ニーズに対して、
的確に応えられるよう常に研究に努め、より良い環境づくりに取り組んでいます。
また、企業市民の一員として、地域社会の発展・青少年育成にも力を大注
環境や地域社会の未来づくりのために貢献していきます。

地球資源枯渇の抑制

地球上にある資源には限りがあり、その枯渇を抑制するためには、
今ある資源を無駄なく有効に活用する必要があります。
解体で発生した廃棄物は最大限に再資源化に取り組み、
持続可能な循環型社会形成の一翼を担っています。

リサイクル技術の開発と推進

幅広く効率的な資源再生を実現するために、野幌リサイクルセンターを
拠点にリサイクル技術の開発にも取り組んでいます。
分別方法や処理方法など、日々研究に努め、
より高度なリサイクルシステムの構築を目指しています。

【生涯スポーツ振興を応援】

西武総業では、スポーツを通して地域づくりを推進する
「NPO法人DENOVAスポーツクラブ」を応援。
青少年の健全育成や地域住民の健康増進など、
生涯スポーツ振興に関する事業をサポートしています。
こうした社会貢献活動も、地域に根ざす
企業の使命の一つと考えています。



技術と信頼で未来を創る。

株式会社 西武総業



SEIBU COMPANY

会社概要

- 社名／株式会社 西武総業
- 創業／平成元年2月10日
- 資本金／1,200万円
- 事業内容／建築物・構築物解体工事、産業廃棄物処理業
- 建設業許可／北海道知事許可(般-5)石 第16086号
(とび、土工工事業／解体工事業)
- ISO取得実績／2016年6月 ISO9001 取得
- 代表者名／代表取締役 高橋 佳雅
- 本社／〒003-0827 札幌市白石区菊水元町7条2丁目9番30号
TEL011-875-3881 FAX011-875-3882
- 処分場／野幌リサイクルセンター
〒069-0822 江別市東野幌704番地2
TEL011-391-7133 FAX011-391-7135
- 機械・車両／パワーショベル34台、11tトラック8台、4tトラック4台、
6tトラック1台、タイヤショベル3台
- 有資格種類／2級土木施工管理技士、宅地建物取引士、
2級建設機械施工技士、解体工事施工技士、
建築物石綿含有建材調査者、破碎・リサイクル施設管理士、
車両系建設機械、大型特殊運転免許、足場の組立て等作業主任者、
コンクリート造の工作物の解体等作業主任者、
特定化学物質等作業主任者、石綿作業主任者、
木造建築物の組立て等作業主任者、
建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者、石綿取扱作業従事者 など
- 指名登録官公庁名／北海道(格付B)、札幌市(格付B)、江別市
- 主要取引銀行／北洋銀行北郷支店、旭川信用金庫東北通支店、
商工組合中央金庫札幌支店、三井住友銀行札幌支店、
札幌市農業協同組合白石支店、北海道信用金庫菊水支店
- 主要取引先／ミサワホーム北海道株式会社、積水ハウス株式会社、
北海道セキスイハイム株式会社、株式会社一条工務店、
大和ハウス工業株式会社、住友不動産ハウジング株式会社、
株式会社ジョンソンホームズ、株式会社スウェーデンハウス、
タマホーム株式会社、住友不動産ステップ株式会社、
三井不動産リアルティ札幌株式会社、東急リパブル株式会社
- 仕入先／コマツ建機販売株式会社、東日本コベルコ建機株式会社、
北海道日野自動車株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社、
株式会社コバック、株式会社トヨタレンタリース札幌、有限会社重建輸送

事業実績

- | 年度 | 事業実績 |
|------|---|
| 令和3年 | 札幌市北区北30条西12丁目 RC造／340.85㎡
札幌市中央区南25条西9丁目 RC造／1,555.36㎡
札幌市北区北13条西2丁目 鉄骨造／459.95㎡
札幌市中央区北2条東3丁目 RC+S造／403.25㎡
札幌市豊平区月寒東2条19丁目 S造／404.91㎡
◆木造建物解体工事完工数 320棟超 |
| 令和4年 | 札幌市中央区南2条西26丁目 RC造／453.60㎡
札幌市中央区南17条西13丁目 RC造／339.45㎡
札幌市中央区北4条西25丁目 RC造／364.65㎡
札幌市北区北11条西1丁目 RC造／495.53㎡
札幌市豊平区美園9条7丁目 鉄骨造／715.99㎡
札幌市白石区中央3条6丁目 鉄骨造／729.05㎡
札幌市東区北40条東15丁目 鉄骨造／1,323.36㎡
札幌市厚別区厚別中央2条4丁目 鉄骨造／496.47㎡
◆木造建物解体工事完工数 400棟超 |
| 令和5年 | 札幌市中央区南7条西9丁目 RC造／747.36㎡
札幌市中央区南7条西25丁目 RC造／807.20㎡
札幌市中央区南2条西26丁目 RC造／453.60㎡
札幌市東区北20条東2丁目 鉄骨造／559.00㎡
札幌市中央区南15条西16丁目 鉄骨造／453.93㎡
札幌市豊平区美園9条7丁目 鉄骨造／715.99㎡
札幌市東区北23条東14丁目 鉄骨造／436.14㎡
◆木造建物解体工事完工数 430棟超 |
| 令和6年 | 札幌市豊平区平岸3条15丁目 RC造／1633.41㎡
夕張郡由仁町三川旭町 RC造／301.16㎡
札幌市中央区北2条西26丁目 RC造／439.58㎡
札幌市中央区南16条西5丁目 鉄骨造／606.24㎡
札幌市西区琴似1条7丁目 鉄骨造／759.78㎡
札幌市豊平区月寒東2条20丁目 鉄骨造／464.49㎡
札幌市白石区菊水元町7条1丁目 鉄骨造／152.79㎡
札幌市中央区南14条西19丁目 鉄骨造／173.89㎡
◆木造建物解体工事完工数 460棟超 |



所在地:札幌市白石区菊水元町7条2丁目9番30号